演習問題その4小テスト

1. デカルト座標系で、 $\mathbf{a}=y\mathbf{e}_x-x\mathbf{e}_y+\left(x^2+y^2\right)\mathbf{e}_z$ と表示されるベクトル \mathbf{a} を、図のような円柱座標系 (ρ,ϕ,z) で表せ.

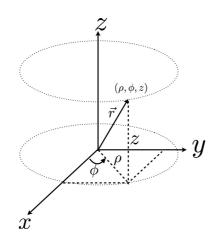
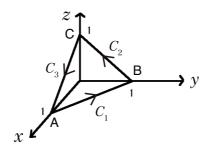


図 1: 円柱座標系

学籍番号:	, 氏名:	
-------	-------	--

2. 図のように点 A,B,C をそれぞれ (x,y,z)=(1,0,0),(0,1,0),(0,0,1) とする.このと きベクトル $\mathbf{a}=z\mathbf{e}_x+x\mathbf{e}_y+y\mathbf{e}_z$ を点 A → 点 B → 点 C → 点 A の経路で線積分せよ.



演習問題その4小テスト 解答例

1. デカルト座標系で、 $\mathbf{a} = y\mathbf{e}_x - x\mathbf{e}_y + \left(x^2 + y^2\right)\mathbf{e}_z$ と表示されるベクトル \mathbf{a} を、図のよう な円柱座標系 (ρ, ϕ, z) で表せ.

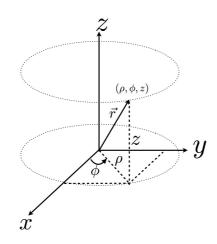


図 2: 円柱座標系

(解答例)

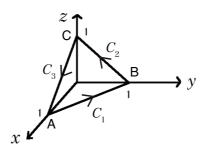
 $x = \rho \cos \phi$, $y = \rho \sin \phi$ であり, さらに

 $e_x = \cos \phi e_{\rho} - \sin \phi e_{\phi}$ $e_y = \sin \phi e_{\rho} + \cos \phi e_{\phi}$ $e_z = e_z$

であるので,代入して整理すると,

$$\boldsymbol{a} = -\rho \boldsymbol{e}_{\phi} + \rho^2 \boldsymbol{e}_z.$$

2. 図のように点 A, B, C をそれぞれ (x,y,z)=(1,0,0), (0,1,0), (0,0,1) とする. このと きベクトル $\mathbf{a}=z\mathbf{e}_x+x\mathbf{e}_y+y\mathbf{e}_z$ を点 A \rightarrow 点 B \rightarrow 点 C \rightarrow 点 A の経路で線積分せよ.



(解答例)

まず経路 C_1 について考える。

経路 C_1 上の位置ベクトルは、媒介変数 t $(0 \le t \le 1)$ を用いて $\mathbf{r} = (1-t)\mathbf{e}_x + t\mathbf{e}_y$ と書けるから、 $d\mathbf{r} = (-\mathbf{e}_x + \mathbf{e}_y)dt$. z = 0, x = 1-t, y = t に注意して、経路 C_1 上での線積分を計算すると、

$$\int_{C_1} \mathbf{a} \cdot d\mathbf{r} = \int_0^1 (x\mathbf{e}_y + y\mathbf{e}_z) \cdot (-\mathbf{e}_x + \mathbf{e}_y) dt$$
$$= \int_0^1 (1 - t) dt = \frac{1}{2}.$$

経路 C_2 , C_3 については x=1-t, y=t, z=0 を x=0, y=1-t, z=t あるいは x=t, y=0, z=1-t に変えることで C_1 の場合と全く同様に計算できるので,

$$\oint_C \mathbf{a} \cdot d\mathbf{r} = 3 \int_{C_1} \mathbf{a} \cdot d\mathbf{r} = \frac{3}{2}$$